



教育通信

MANABIのひろば

玉村町ふれあい教室

対象 学校へ行きたくても行けずに困っている小・中学生
日時 毎週月～金曜日
 9:00～16:00
場所 役場西側「ふれあい教室」
 ☎65-0091
 小・中学生の不安や悩みを受け止めながら、心がふれあう喜びを体験する場所です。

玉村町通級教室

対象 ことばやきこえ、情緒面で心配のある3歳以上の幼児や小・中学生
 発音の誤り・ことばの繰り返し・ことばの発達が遅い・落ち着きがない・人とうまくかかわれない・学習に偏りがあるなど
申し込み 「玉村町通級教室」
 ☎20-4500

玉村町教育相談室

内容 子どもの心の問題など
日時 毎週月～金曜日
 9:00～16:00
申し込み 電話で随時
場所 役場西側「教育相談室」
 ☎65-0081
 ☎65-0091
 お子さんの教育の悩みなど、ひとりで悩んでいないでお気軽にご相談ください。

子ども教育・子育て相談

内容 子どもの心身の発達にかかわる心配ごと
日時 毎週月～金曜日(祝日を除く)
 9:00～17:00
 第2・4土曜日
 9:00～15:00
申し込み・問い合わせ先
 子ども教育支援センター
 (県総合教育センター)
 ☎26-9200

携帯・スマートフォンを持つ前に!!

携帯・スマートフォンを持つ前に、もう一度考えてください。

必要な理由は何ですか？

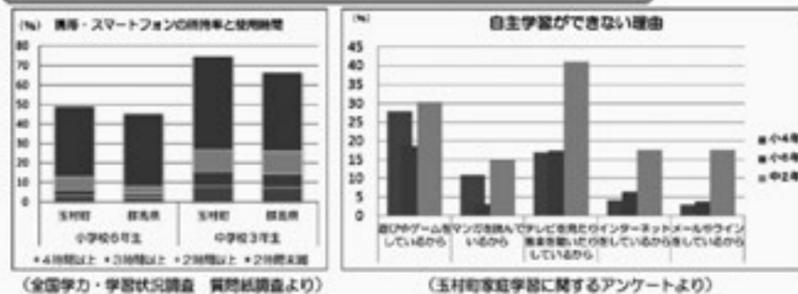
必要のないスマートフォン等は持たない、持たせない。

玉村町では下記のルール作りを推奨しています。

- 夜9時以降は使わない。
- 悪口や個人情報絶対に書き込まない。
- 知らない人とインターネット上で交流しない。
- フィルタリングを必ず行う。
- ルールを守れない場合は、使用を禁止する。



メディアとのかかわり方のルールを決めましょう



玉村町の小中学生は、「テレビやゲーム」「インターネット」「携帯、スマートフォン」をしている時間が長いことが、全国学力・学習状況調査の質問紙から明らかになっています。携帯電話・スマートフォンの所持率は小学6年生で約50%、中学3年生で約74%で、群馬県と比べても高い割合になっています。さらに、中学生では約25%（4人に1人）が1日に2時間以上使用しています。

また、「自主学習ができない理由」もメディアとのかかわりに大きな要因があることがアンケートの結果から、はっきりとわかってきました。家庭学習を充実させるためには、親子でメディアとのかかわり方のルールを決め、守らせていくことが大切です。

子どもと一緒にルールを決めましょう

- テレビやゲームの時間をしっかり決める・・・1日【 】分以内にする
- 携帯電話・スマートフォンを使う時間と場所などを決める
- 《時間》夜【 】時以降は使わない 《場所》自分の部屋には持ち込まない
- テレビを見ながら、インターネットをしなが、学習はしない

(玉村町教育研究所リーフレット「すすめよう！家庭学習」より)

※これらのリーフレットは「携帯・スマートフォンを持つ前に 玉村町」「すすめよう！家庭学習 玉村町」と検索すると閲覧できます。

今回明らかになった学力・生活上の課題を踏まえながら、玉村町が目指す子ども像「確かな力を身に付け、心豊かにたくましく生きぬく子ども」の育成にさらに力を注いでいきます。

今、玉村町の子どもたちは… 全国学力・学習状況調査結果から

全国学力・学習状況調査は、児童生徒の学力や学習の状況をつかみ、その結果をもとに学習や生活を改善し、子どものよりよい成長を促すことを目的としたものです。本年度は、4月18日にすべての小学6年生と中学3年生を対象に実施されました。調査内容は、国語と算数・数学の学力調査と学習や生活の様子を聞く質問紙調査です。この調査を基にした玉村町の子どもたちの姿を説明します。

【学力調査から】学力の状況は…

(国語)

小・中学生共に、漢字を正しく書いたり読んだりすることはよくできています。また、小学生は、物語を読み自分の考えをまとめること、中学生は、語句を適切に使うことはよくできています。課題は、小・中学生共に、必要な内容を整理したり自分の考えをまとめたりしながら書くことです。具体的な事実と自分の感想を区別しながら、感じたことや考えたことを書いてみましょう。

(算数・数学)

小・中学生共に、基礎的・基本的な計算をすること、表やグラフで示された資料からおおまかな傾向を読み取ることはできています。しかし、読み取ったことを整理、活用して問題を解決したり説明したりすることに課題がみられました。「どうしてだろう?」「もし…だったら」と日常生活の中で疑問に思ったことを自分なりに考えて、必要な情報を選択して説明してみましょう。

今年度出題された問題 (小学校算数)

$$10.3 + 4 = 14.3$$

(正答率: 約80% 全国、町ともにほぼ同じ割合)

※約17%の児童が、「10.7」と解答していました。
 →数字の意味、位取りについての理解をしっかりとできるようにしていくことが大切です。

【質問紙調査から】子どもたちの心は…

多くの児童生徒が「学校へ行くことは楽しい」「学校で友だちと会うのは楽しい」「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある」「先生は、あなたのよいところを認めてくれている」と回答しています。「学校のきまりを守っている」「人が困っているときは、進んで助けている」「いじめはどんな理由があってもいけない」と回答している児童生徒も多く、よりよい人間関係の中で、互いに認め合い、思いやりの心を持ちながら生活しています。

また、「家で学校の宿題をしている」「自分で計画を立てて家庭学習している」「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」「将来の夢や目標を持っている」と回答している児童生徒が多く、最後まで粘り強く自分のやるべきことに対してしっかりと取り組んでいます。

全国と比べると携帯電話・スマートフォンの所持率は低くなっていますが、ルールが決められていない家庭があります。ぜひ、この機会に「携帯・スマートフォンを持つ前に!!」玉村町教育研究所リーフレット「すすめよう！家庭学習」を参考に、メディアとのかかわり方や家庭での学習の取り組みについて親子で話し合ってみてください。

教育通信

MANABI

のひろば

学校教育課 ☎64-7713

教育委員会HP (町のHPから入れます)
<http://www.town.tamamura.lg.jp/>

